
2017年度 第2四半期
決算説明会

NTT
docomo

2017年10月26日

年間業績予想に対して順調な進捗

U.S.
GAAP

◆ 業績		前年同期比
➤ 営業収益	: 23,001億円	(+ 0.5%)
➤ 営業利益	: 5,488億円	(- 6.3%)
➤ 営業FCF	: 5,383億円	(- 6.4%)
EBITDA	: 8,060億円	(- 1.8%)
設備投資	: 2,677億円	(+ 8.8%)
◆ セグメント別 営業利益		
➤ 通信事業	: 4,744億円	(- 9.6%)
➤ スマートライフ領域	: 744億円	(+ 22.2%)

◆ 本資料における連結財務数値等は会計監査人による監査前のもの

◆ 営業FCF = EBITDA - 設備投資

◆ スマートライフ領域 = スマートライフ事業 + その他の事業

主要な財務数値

U.S.
GAAP

(億円)	2016年度 上期 (1)	2017年度 上期 (2)	増減 (2) - (1)
営業収益	22,883	23,001	+ 118
営業費用	17,027	17,514	+ 486
営業利益	5,856	5,488	- 368
(特殊要因除き)	(5,356)	(5,328)	(-28)
当社に帰属する四半期純利益	4,054	3,739	- 315
設備投資	2,461	2,677	+ 216
フリー・キャッシュ・フロー	3,416	3,991	+ 575

◆ 特殊要因は償却方法変更等による影響

◆ フリー・キャッシュ・フロー算定にあたっては、期間3ヶ月超の資金運用を目的とした金融商品の取得、償還及び売却による増減を除く

セグメント別 実績

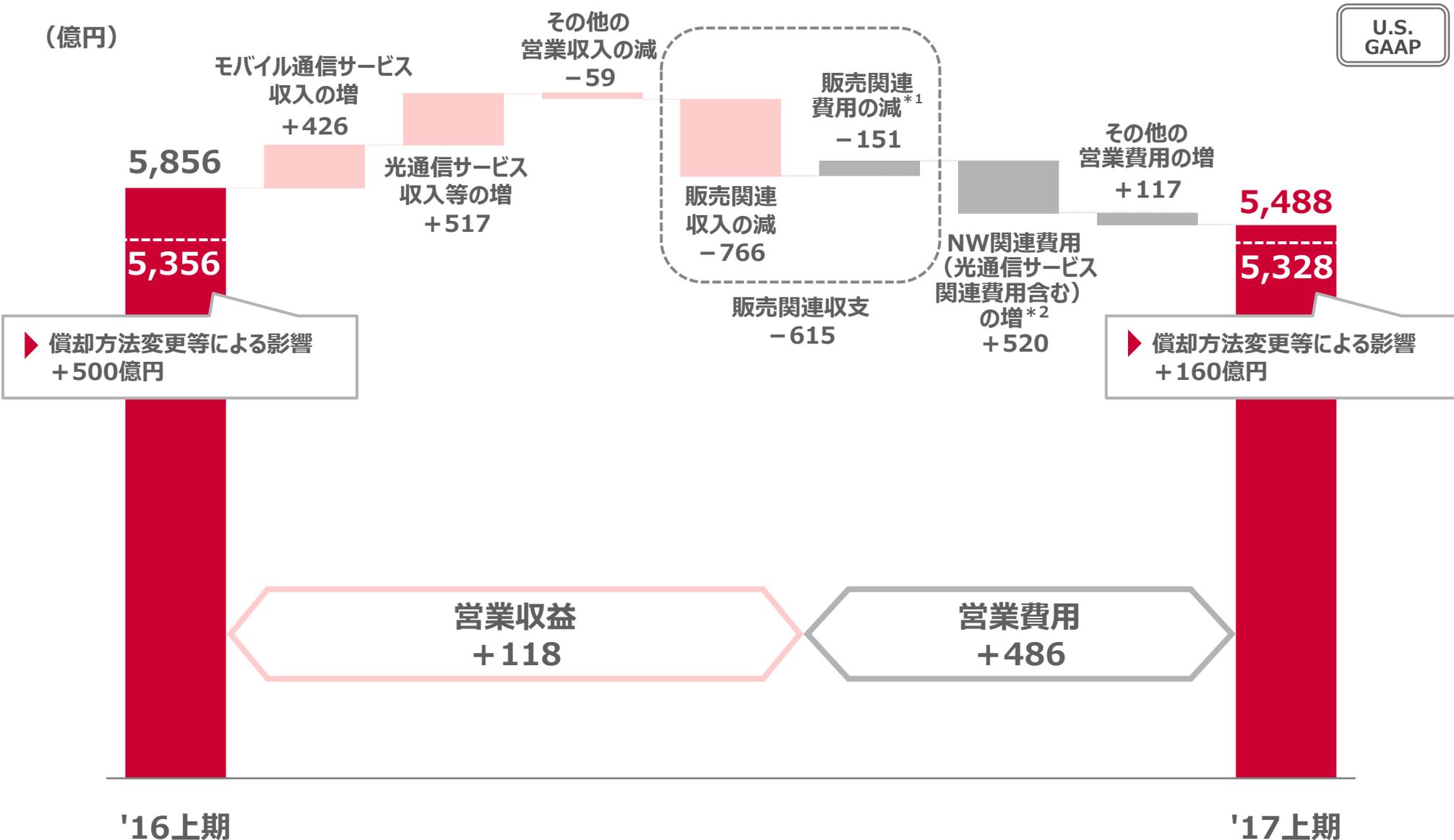
U.S.
GAAP

(億円)		2016年度 上期 (1)	2017年度 上期 (2)	増減 (2) - (1)	
通信事業	営業収益	18,566	18,708	+142	
	営業利益	5,247	4,744	-504	
スマートライフ 領域	営業収益	4,438	4,454	+16	
	営業利益	609	744	+135	
	スマートライフ事業	営業収益	2,504	2,302	-202
		営業利益	370	335	-35
	その他の事業	営業収益	1,934	2,152	+218
		営業利益	239	409	+170

営業利益

(億円)

U.S. GAAP

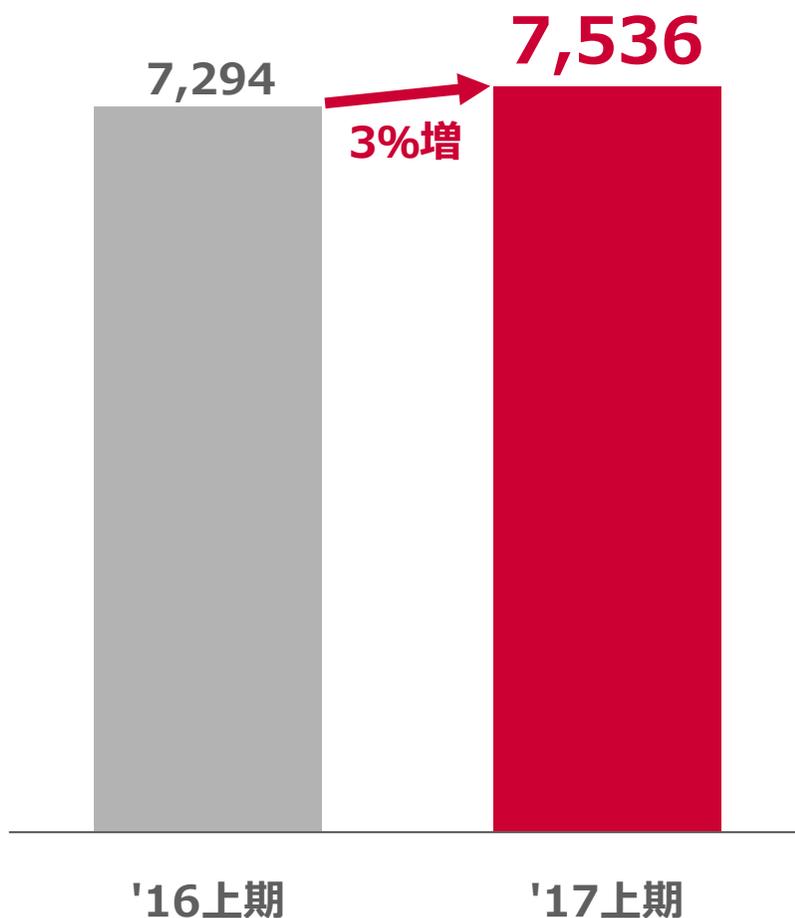


*1 端末機器原価、代理店手数料の合計

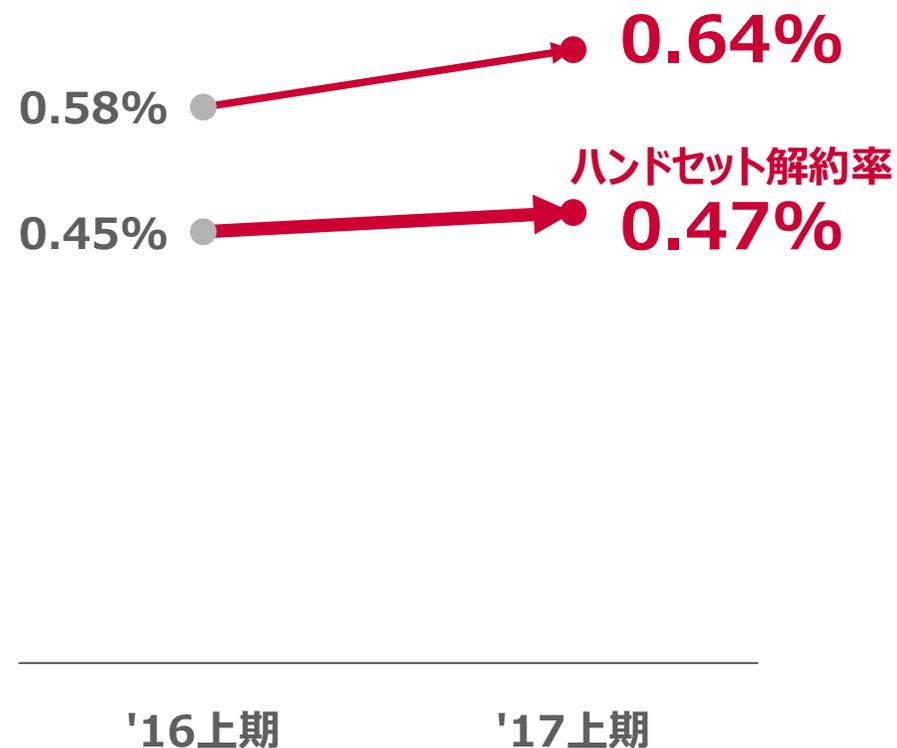
*2 減価償却費、固定資産除却費、通信設備使用料の合計

オペレーション①

(万契約) 携帯電話契約数



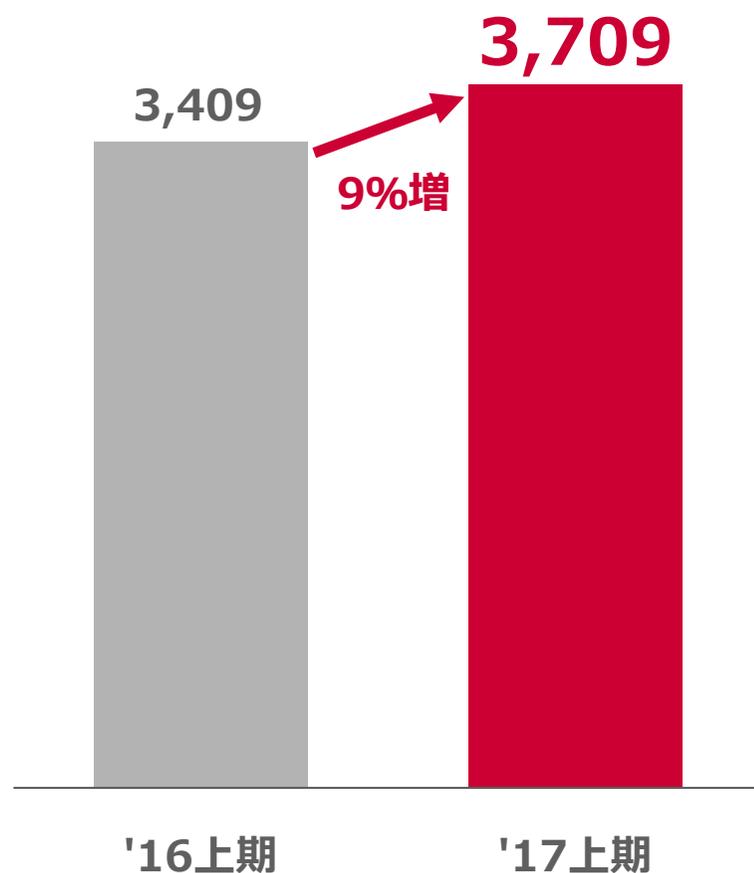
解約率



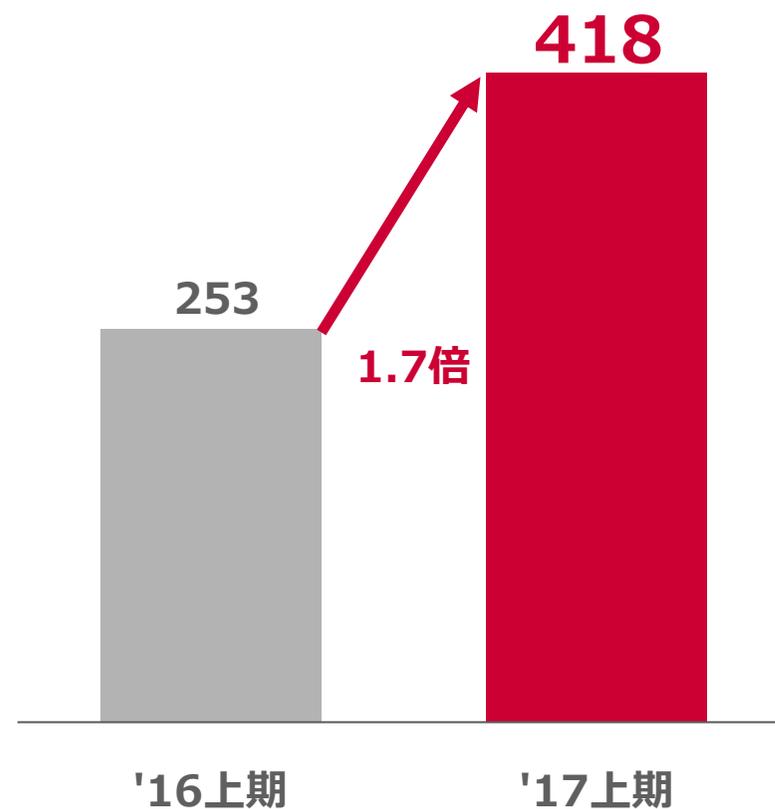
◆ ハンドセット解約率はスマートフォンとフィーチャーフォンの解約率

オペレーション②

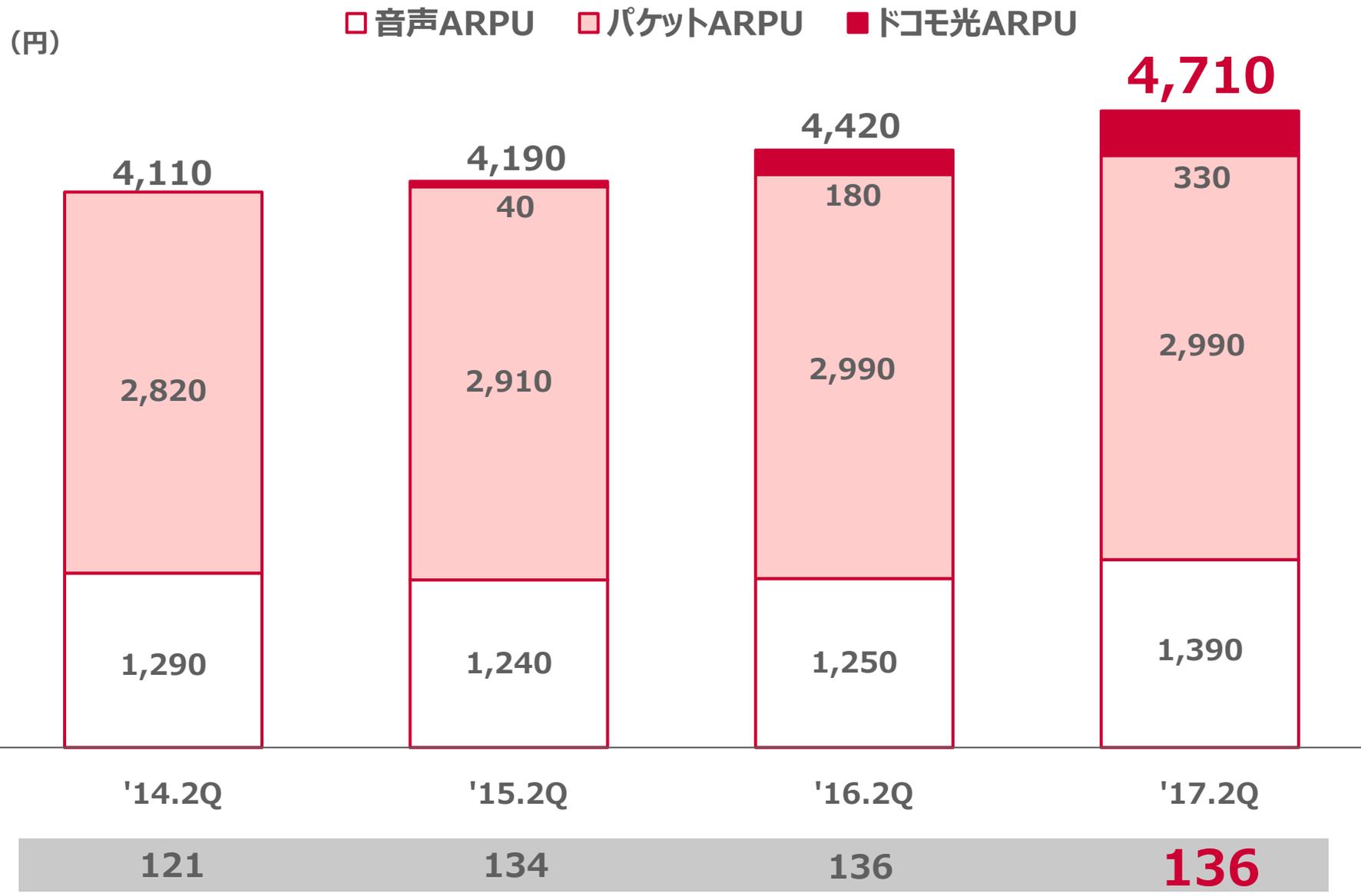
(万契約) スマホ・タブ利用数



ドコモ光契約数
400万契約突破

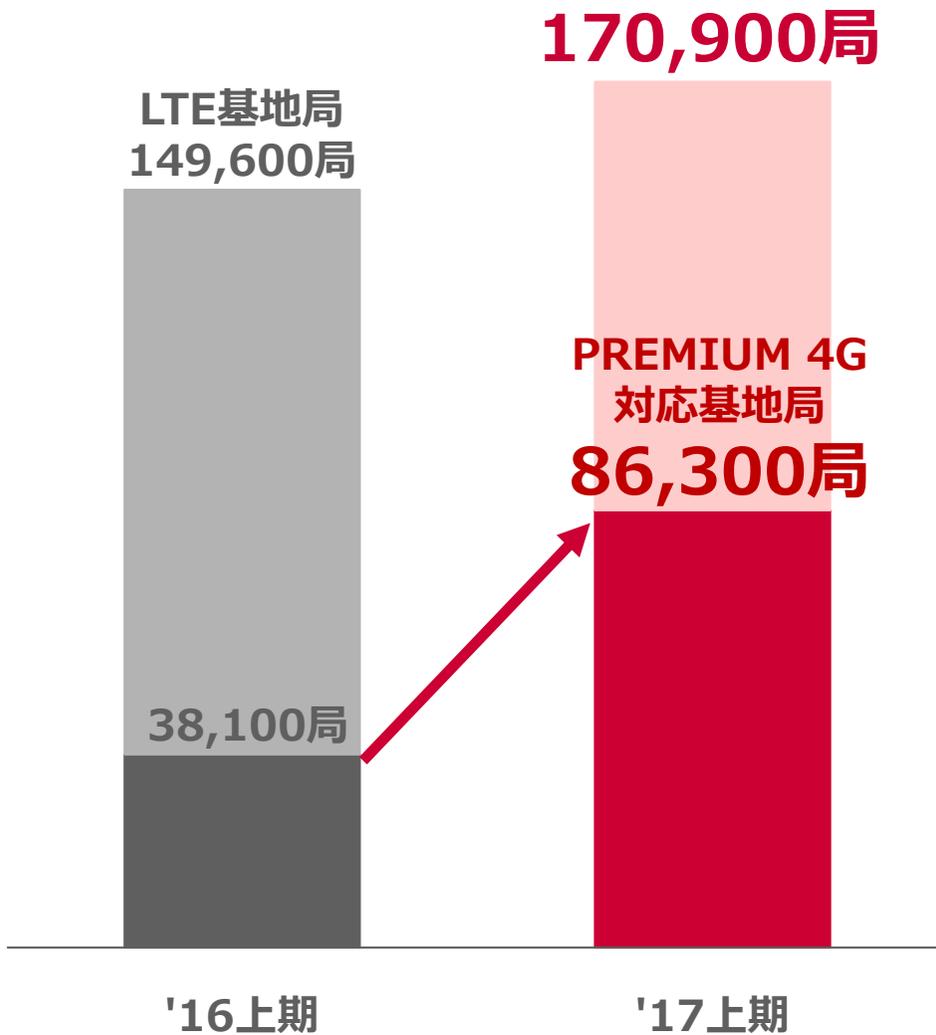


ARPU・MOU



◆ ARPU・MOUの定義については、本資料の「ARPU・MOUの定義および算出方法」を参照

LTE ネットワーク

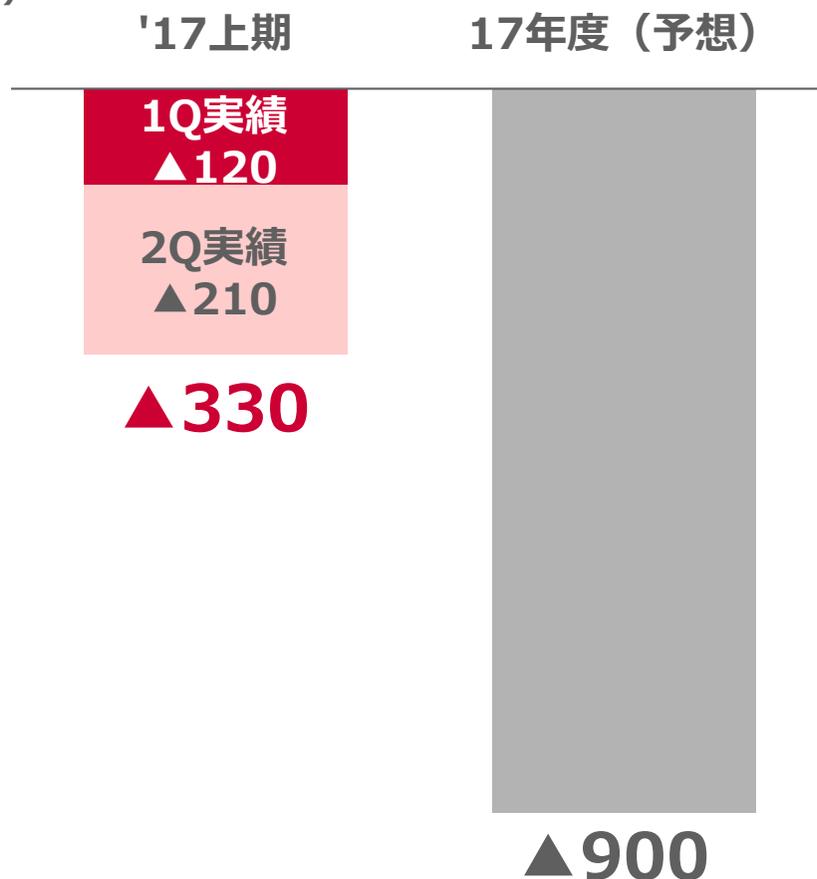


PREMIUM 4G™
国内最速 788Mbps
全国195都市 へ展開

◆ 本ページに記載している通信速度は、受信時最大の数値。技術規格上の最大値で、通信環境等により変化。国内最速は2017年9月末現在
◆ 788Mbpsサービスについては、3.5GHz・1.7GHzの2つの周波数帯を使用

年間目標達成に向けて着実に進捗

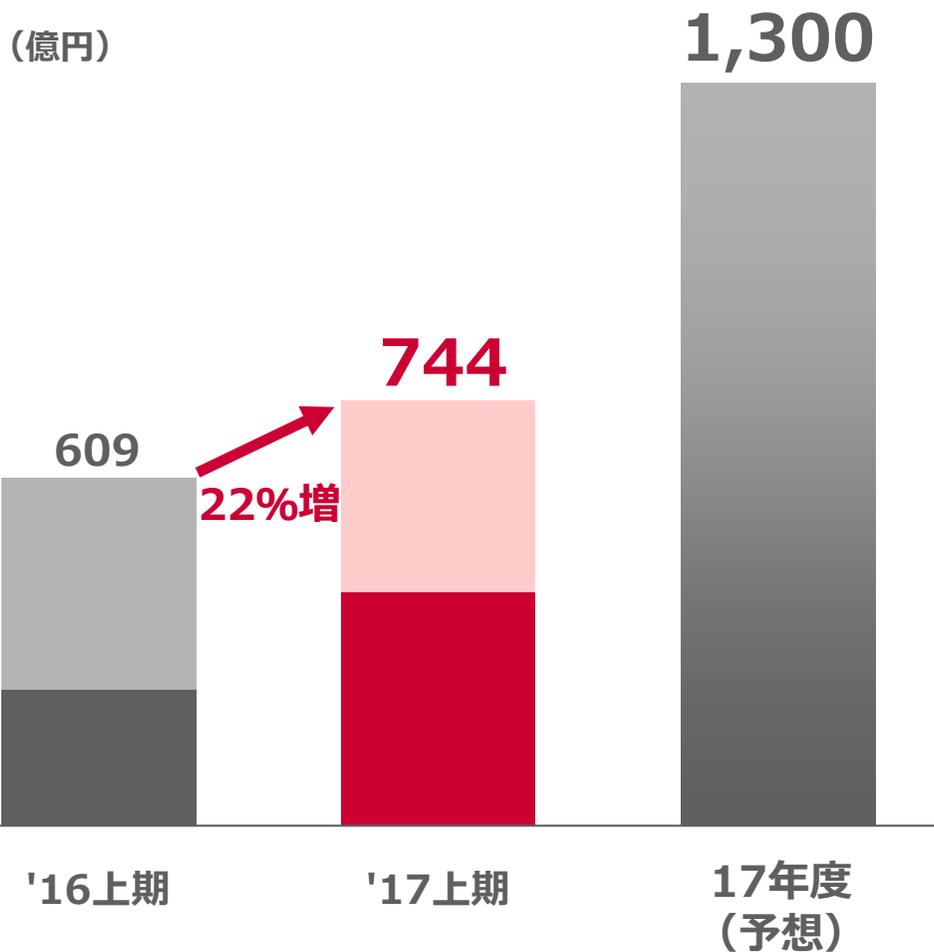
(億円)



取り組み分野

- 【ネットワーク】
設備投資、保守委託費等
- 【マーケティング】
販売ツール、故障修理等
- 【その他】
研究開発、情報システム等

スマートライフ領域 営業利益



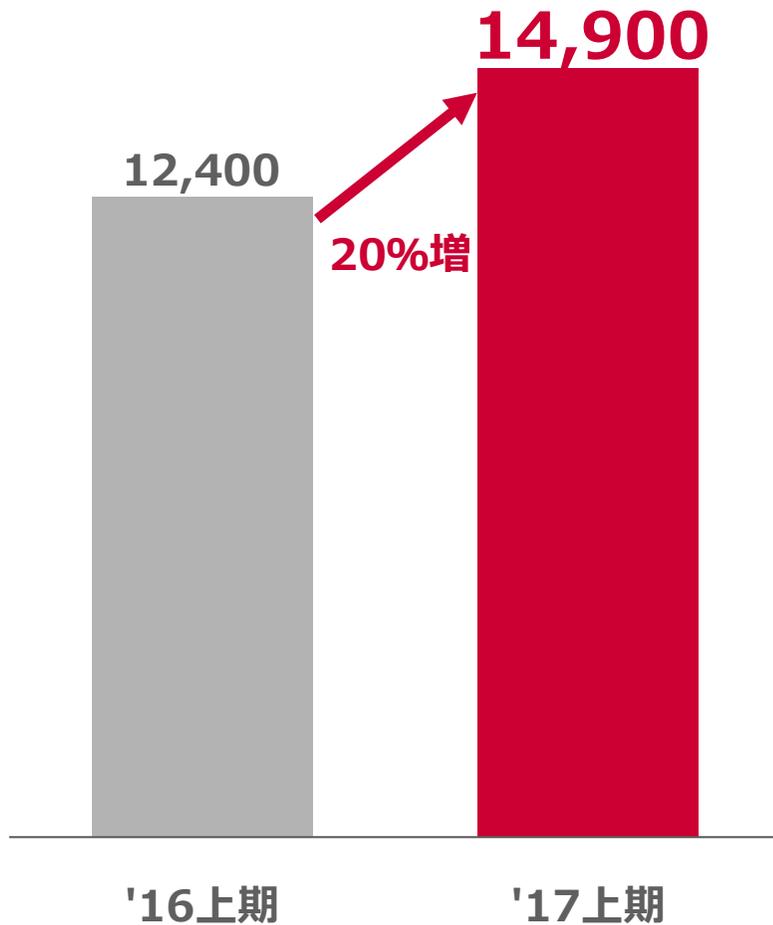
主なサービス

- スマートライフ事業
 - ▶ コンテンツ・コマース
 - ▶ 金融・決済
 - ▶ ライフスタイル
- その他の事業
 - ▶ 法人ソリューション
 - ▶ あんしん系サポート

金融・決済サービス

(億円)

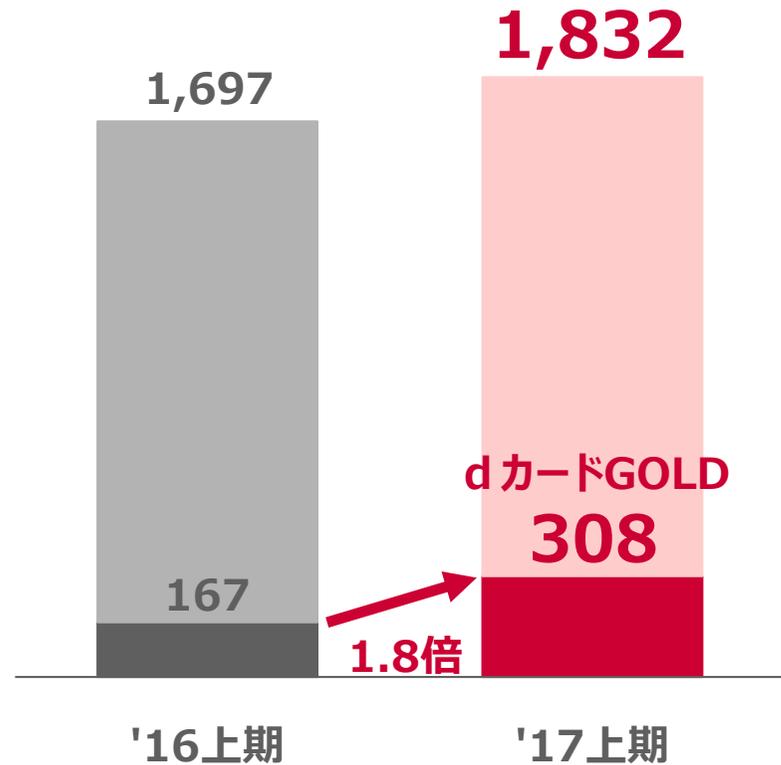
取扱高



(万)

dカード契約数

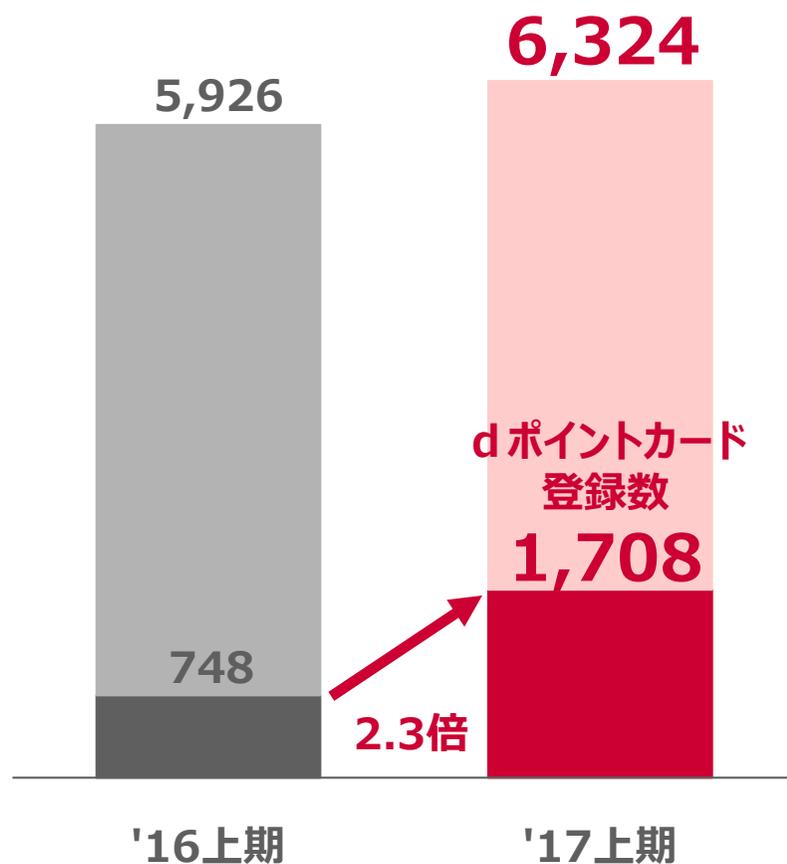
dカードGOLD 300万契約突破



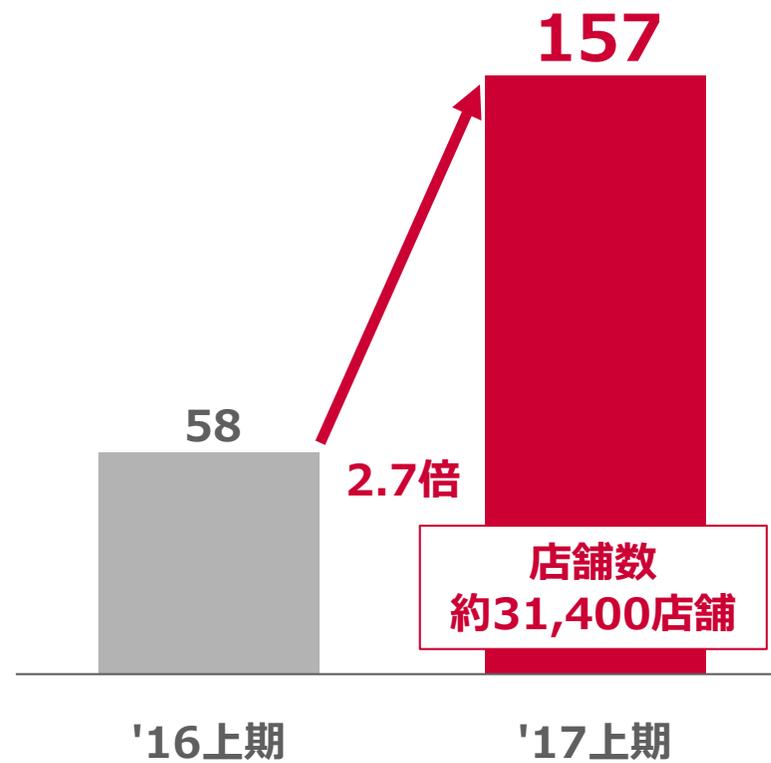
◆ 取扱高はdカード、dカードmini、iD、料金収納代行、dケータイ払いプラス等の取扱高が含まれる
◆ dカード契約数はdカード、dカードminiの合計

dポイント

(万) dポイントクラブ会員数

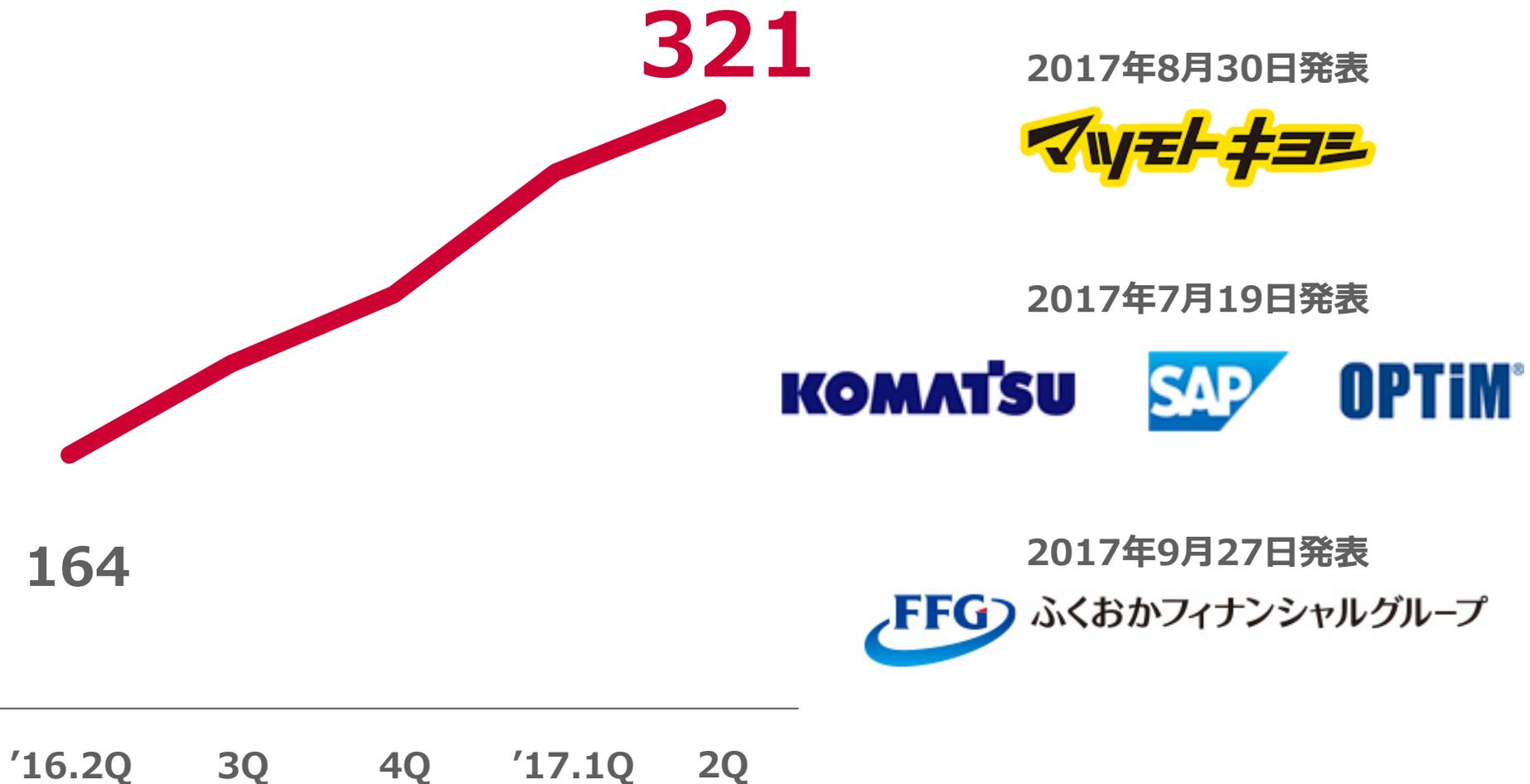


dポイント提携先



- ◆ dポイントカード登録数は利用者の情報を登録することで、提携先でdポイントを貯める・使うことができるお客さまの数
- ◆ dポイント提携先はdポイントを貯める・使うことができるブランド・サイト数の合計
- ◆ dポイント提携先及び店舗数はサービス開始予定を含む

+d パートナー数 順調に拡大



グローバル

著名なESG指数に採用

MEMBER OF

**Dow Jones
Sustainability Indices**

In Collaboration with RobecoSAM



FTSE4Good

MSCI



2017 Constituent
MSCI ESG
Leaders Indexes

**2017年
Worldに採用**

17年連続採用

11年連続採用

日本

GPIF選定のESG指数全てに採用



FTSE Blossom
Japan

MSCI



2017 Constituent
MSCI ジャパンESG
セレクト・リーダーズ指数

MSCI



2017 Constituent
MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

- ◆ 2017年6月より、MSCI Global Sustainability indexesはMSCI ESG Leaders indexesに名称を変更
- ◆ GPIFは、年金積立金管理運用独立行政法人。2017年7月3日に3つのESG指数の選定を発表

お客さま還元の一環

お客さまの声にお応えして更に充実

● ずっとドコモ割プラス

2018年5月開始予定

● 「docomo with」 対象端末拡大

2017年11月以降予定

● 「シンプルプラン」

通話利用の
少ないお客さま

● 「ウルトラシェアパック30」

ご利用の多い
お客さま

端末を
長くご利用の
お客さま

長くご利用
たくさんご利用の
お客さま

ご利用の多い
お客さま

ドコモケータイを
ご利用のお客さま

子育て中の
お客さま

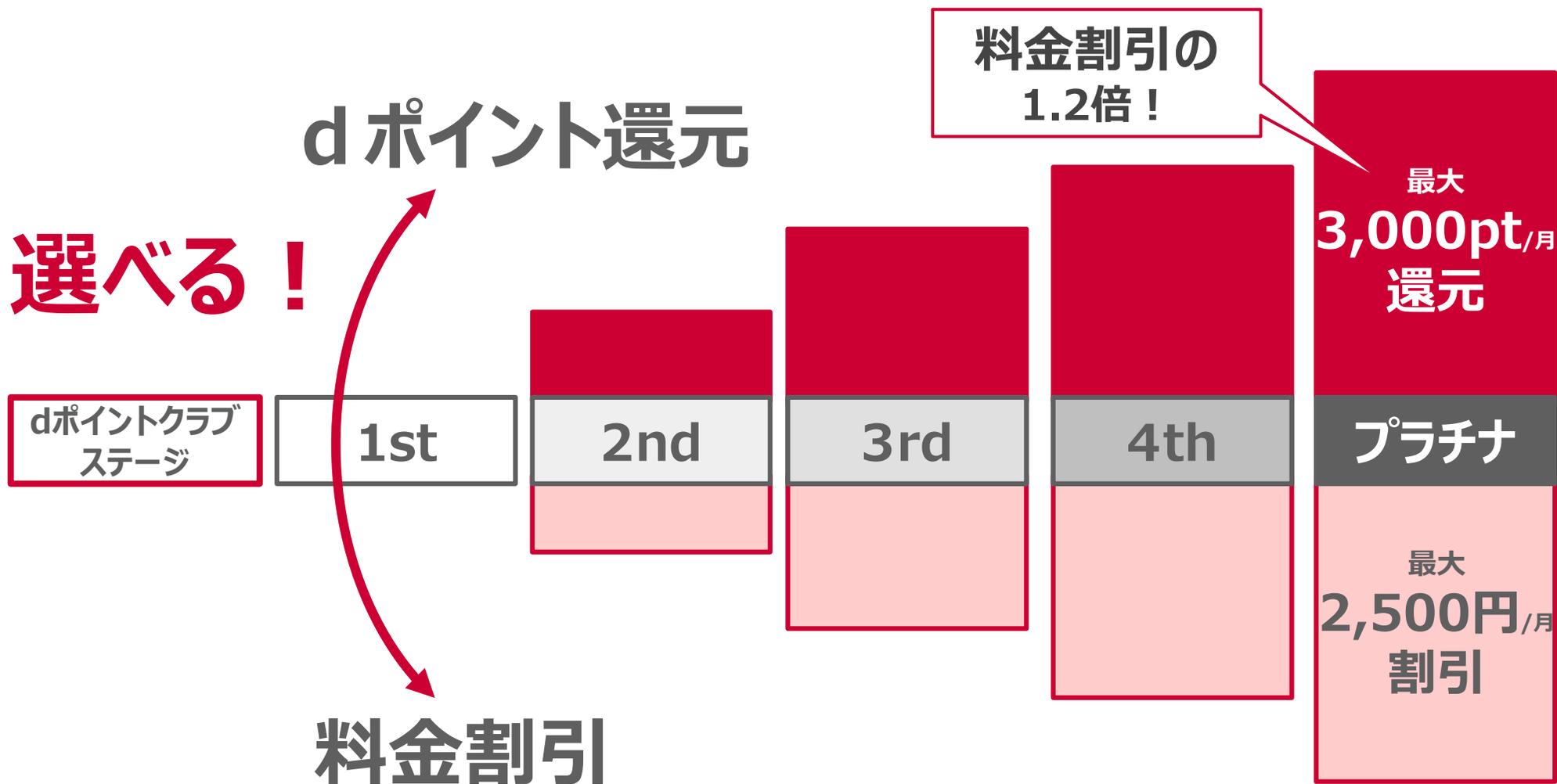
若者層の
お客さま

ご利用の少ない
お客さま

シニア層の
お客さま

お客さまがおトクを選べる

2018年5月開始予定



対象端末を合計5端末に拡大

docomo with

70万台
突破！

対象スマホをご購入で
ずっと
毎月 **1,500**円割引

2017-2018冬春 新端末



MONO



AQUOS
sense



らくらくスマートフォン
me

新色追加: Aurora Green



Galaxy Feel



arrows Be

お客さま接点の強化

お困りごとを解決するサポートを充実

スマホ教室を全国規模で拡充
(2018年1月以降順次)



@ドコモショップ



スマホのご不安を解消

AIによるお問い合わせサポート開始
(2017年9月6日開始)



@インフォメーション
センター

ご用件をスムーズに解決

チャットサポート開始
(2017年10月25日開始)

何かお困りごとは
ございますか？



引越をしたので
住所を変更したい

@オンライン手続きサイト

お手続きがもっと快適に

新エンタメ体験

5G時代の音楽ライブ・スポーツ観戦を体験

音楽ライブ

3Dスキャナー×AR
(TOKYO IDOL FESTIVAL2017 : 8月)



3Dライブビューイング/3Dホログラフィック
(新体感音楽ライブイベント : 9月)



スポーツ

高密度Wi-Fi×マルチアングルライブ映像×スマートグラス
(東レ パンパシフィックオープンテニストーナメント2017 : 9月)



来春に先駆けて魅力の一部を体感

オススメの曲を
かけて！



♪~~~~

「しゃべってコンシェル」アプリ



2017年10月20日機能拡充

レシピを教えて！



●●や▲▲は
いかがでしょう？

NEW
「おしゃべり」アプリ



2017年11月下旬提供開始予定



NEW
ドコモシンプルマイク



2018年1月以降発売予定

スマホやタブレットに話しかけるだけで 操作やサービスをご利用可能に

宣言 2

スタイル革新

宣言 6

パートナー
商流拡大

クルマのシェアリングスタイル革新

NTT docomo



dcar share

2017年11月8日サービス開始予定

カーシェア



レンタカー



マイカーシェア



- ◆ 三井不動産リアルティ株式会社「カレコ」、名鉄協商株式会社「カリテコ」は、2018年度上期の提供に向け協議中
- ◆ レンタカーはASP事業者経由での提供
- ◆ 画面表示はイメージ

LPWAサービス提供開始

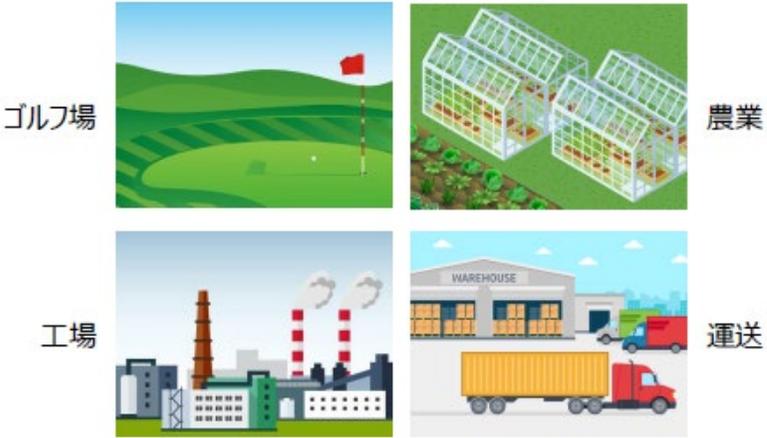
多様なIoTのニーズ（低容量・省電力）に対応

LoRaWAN™

NEW

構築から保守・運用サポートまで
トータルでサービス提供

2017年10月20日開始



セルラーIoT

NEW

省電力技術eDRX をいち早く提供
新料金プラン でさらに使いやすく

2017年10月2日開始

LTEエリア内で
利用可能

スマートメーター

産業機器の
簡易メンテナンス

移動機器の管理

+

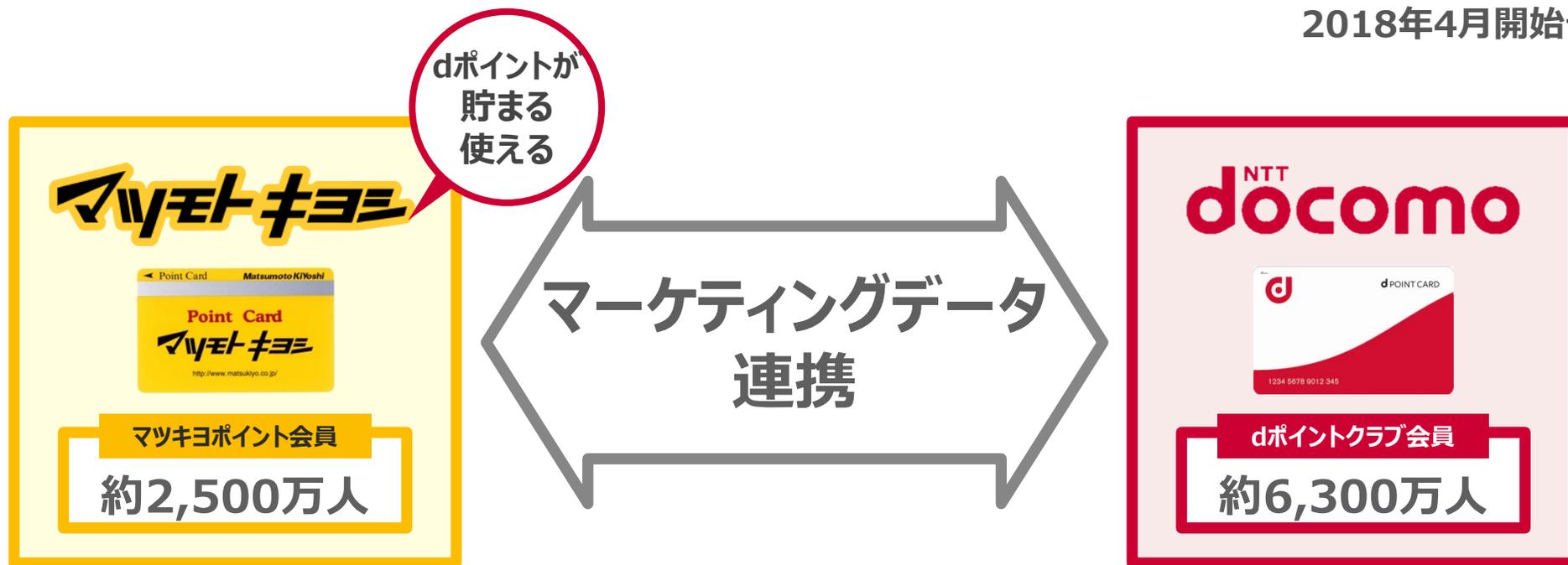
新しい
料金プラン

IoTプラン

IoTプラン
HS

マツモトキヨシホールディングスとの協業

2018年4月開始予定



お客さま一人ひとりに合わせた
おトクな商品・サービスの情報提供

リサーチやデータ分析のレポートを
第三者企業向けに提供

自己株式の取得

株主還元の強化 と 資本効率の向上

【取得の内容】

- 取得株式の種類 : 当社普通株式
- 取得株数 : 1億2,000万株 (上限)
- 取得金額 : 3,000億円 (上限)
- 取得期間 : 2017年10月27日 ~ 2018年3月31日

上期 決算サマリー

- ▶ 営業利益 5,488億円 年間業績予想に対して順調な進捗
- ▶ 月々サポートの低減とドコモ光契約数の増加等により、ARPUが拡大
- ▶ コスト効率化 330億円 年間目標達成に向け着実に進捗
- ▶ スマートライフ領域営業利益 744億円 年間業績予想に対して着実に進捗
- ▶ + d パートナー数 321に拡大
5G時代に向けた「beyond宣言」の取り組みを加速
- ▶ 「DJSI World Index」等、国内外の著名なESG指数に採用
- ▶ 3,000億円を上限に、自己株式の取得枠を設定

いつか、あたりまえになることを。

NTT
docomo



Anniversary

Appendices

セグメントに含まれる主なサービス

通信事業

モバイル通信サービス

- ・LTE (Xi) サービス
- ・FOMAサービス
- ・国際サービス
- ・端末機器販売 等

光通信サービス及びその他の通信サービス

- ・光通信サービス
- ・衛星電話サービス 等

スマートライフ事業

コンテンツ・コマースサービス

- ・d TV、d ヒッツ、d マガジン、d ショッピング、d トラベル
- ・DAZN for docomo
- ・タワーレコード(株) 等

金融・決済サービス

- ・d カード、d カードmini、iD
- ・料金収納代行
- ・d ケータイ払いプラス 等

ライフスタイルサービス

- ・d ヘルスケアパック、d グルメ
- ・フォトコレクションプラス
- ・(株)オークローンマーケティング
- ・(株)ABC Cooking Studio 等

その他の事業

法人ソリューション

- ・法人IoT
- ・システム開発・販売・保守受託 等

あんしん系サポート

- ・ケータイ補償サービス
- ・あんしん遠隔サポート 等

ARPU・MOUの定義および算出方法

① ARPU・MOUの定義

a. ARPU (Average monthly Revenue Per Unit) : 1利用者当たり月間平均収入

1利用者当たり月間平均収入(ARPU)は、1利用者当たりの各サービスにおける平均的な月間営業収益を計るために用います。ARPUは通信サービス収入(一部除く)を、当該期間の稼働利用者数で割って算出されています。こうして得られたARPUは1利用者当たりの各月の平均的な利用状況及び当社による料金設定変更の影響を分析する上で有用な情報を提供するものであると考えています。なお、ARPUの分子に含まれる収入は米国会計基準により算定しています。

b. MOU (Minutes of Use) : 1利用者当たり月間平均通話時間

② ARPUの算定式

総合ARPU : 音声ARPU + パケットARPU + ドコモ光ARPU

・音声ARPU : 音声ARPU関連収入(基本使用料、通話料) ÷ 稼働利用者数

・パケットARPU : パケットARPU関連収入(月額定額料、通信料) ÷ 稼働利用者数

・ドコモ光ARPU : ドコモ光ARPU関連収入(基本使用料、通話料) ÷ 稼働利用者数

なお、パケットARPUとドコモ光ARPUの合算値をデータARPUと称します。

③ 稼働利用者数の算出方法

当該期間の各月稼働利用者数((前月末利用者数 + 当月末利用者数) ÷ 2)の合計

(注) 利用者数は、以下のとおり、契約の数を基本としつつ、一定の契約の数を除外して算定しています。

利用者数 = 契約数

- 通信モジュールサービス、「電話番号保管」、「メールアドレス保管」、「ドコモビジネストランシーバー」並びに仮想移動体通信事業者(MVNO)へ提供する卸電気通信役務及び事業者間接続に係る契約数
- Xi契約及びFOMA契約と同一名義のデータプラン契約数

なお、通信モジュールサービス、「電話番号保管」、「メールアドレス保管」、「ドコモビジネストランシーバー」並びに仮想移動体通信事業者(MVNO)へ提供する卸電気通信役務及び事業者間接続に係る収入は、ARPUの算定上、収入に含めていません。

予想の前提条件その他の関連する事項

本資料に記載されている、将来に関する記述(業績予想を含む)を含む歴史的事実以外のすべての記述は、当社グループが現在入手している情報に基づく、現時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、予想を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述ないし事実または前提(仮定)は、客観的には不正確であったり将来実現しなかったりする可能性があります。また、その原因となる潜在的リスクや不確定要因はいずれも当社グループの事業、業績または財政状態に悪影響を及ぼす可能性があり、実際の業績等は様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。それらの潜在的リスクや不確定要因については、当社が公表している最新の有価証券報告書及び四半期報告書をご参照ください。

本資料に記載されている会社名、製品名などは該当する各社の商標又は登録商標です。